

【設問10】 新しい美術館にどのような事業活動(企画展示)を期待しますか？

ご意見の概要	回答件数	割合
教育活動の拠点施設となること	70 人	7 %
文化芸術の創造及び鑑賞発表の場とすること	56 人	5 %
中央でしか見ることのできない企画展の誘致。都会でしか見られないような展覧会の巡回展。 全国巡回をしている有名作家の美術展。ゴッホ展のような誰でも知っている全国的、世界的に有名な画家の展覧会。 海外や他県に行かないと見ることのできないアーティストの展覧会。 日展や院展などの巡回展。 国際的に有名な絵画展	45 人	4 %
現代美術作家・現代アートの展覧会	31 人	3 %
文化芸術の創造及び鑑賞・発表の場とするとともに教育活動の拠点施設にすること	30 人	3 %
常設展示があるように。常設を充実してほしい。 芸術会館の収蔵品を常設展示して欲しい。	21 人	2 %
若手芸術家の育成	14 人	1 %
県民と連携した生涯学習の機会となるもの。	10 人	1 %
親しみやすく、素直に楽しめる企画展。 他館の資料を借用しての展覧会の実施。 世界的名画展等人が多く集める展示。 常に斬新な企画を追求。 県内では江戸時代に小藩が分立していたので、各地の個性が育まれている。その土壌を中央集権的に一律化するのではなく、地域を活性化する企画を常時提案する全県文化プロデューサーとしての姿勢が必要だと思う。 大分市の遊歩公園などに点在する彫刻やモニュメント等の紹介やその企画展なども重要な普及活動と捉えていくようなコンセプトを設けて欲しい。	7 人	1 %
キャラクターやアニメ、漫画等の展覧会	6 人	1 %
芸館収蔵品の大分の作家の作品が見たい	6 人	1 %
美術館の設置が市町村の発展につながっていけばよい。 温泉との結合・関係のしくみづくり 香りの博物館とタイアップする 関係機関(特に教育機関)との連携を重視し、均衡ある地域活性化につながる取り組み 既存の美術館、博物館との連携。 全国的にも珍しい公立の芸術文化短期大学と芸術緑丘高校を有する大分県であるので、これらの学校との連携姿勢を明確に出してもらいたい。	6 人	1 %
アジアの国々の美術品の企画展。	5 人	0 %
県内大学との連携。	5 人	0 %
写真展もしてほしい。	5 人	0 %
皆が興味を持ち、楽しめる企画	5 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
<p>地元からの館長起用を 芸館は県庁マンの天下り先になっている。事務室を見ても何をすることもなく過ごしている。副館長も2人いて1人は1年で変わっている。運営や人材について将来を展望した長期計画に基づいて効率よくやって欲しい。 若い美術に熱のある方を持ってくる。建物が立派でも中で働く人が大切であると思います。質問を常に出せて、答えが返ってくるようなボランティアまたは学芸員の常駐。 企画者、学芸員の充実とその人材確保</p>	5人	0%
<p>簡単に行くことの出来ない他県の美術館との交流企画展。県外の美術館の収蔵品を借り受けての展覧会。</p>	4人	0%
<p>企画展をより充実させて欲しい</p>	4人	0%
<p>子どもたちを対象にした企画や、子どもたちの作品を展示</p>	4人	0%
<p>これからの美術館は作品の販売に力を入れるべき 知事賞、市長賞、留学生特別賞を設定して欲しい 所蔵品のメンテナンスの見学、ボックスステージツアーの実施 大分の作家を大分県から全国に発信し、ブームを巻き起こすような美術館の取組をして欲しい</p>	4人	0%
<p>作家とのトークや講演会、ワークショップなどの充実。</p>	4人	0%
<p>小さい子どもも楽しんで芸術に触れるチャンスを与える</p>	4人	0%
<p>美術館にとって一番重要な点は、建物以上に、いかに企画・運営するか。企画・運営の予算が充実して、初めて美術館が機能すると考えられる。 建物よりも企画にお金を。ハードよりソフト。 建物よりも、企画運営等、活動にお金を使って欲しい。 環境への配慮、バリアフリー、車社会への対応など、現代社会や未来社会を見通した館構造や建設地域選択など他県の範となる施設にしたい。要はハードよりソフト(企画力)が重要であり、世界的なプログラムを期待する。</p>	4人	0%
<p>無料で鑑賞のできる日の設定や企画を考えてもらいたい。 歴史など大分の特性から阻害されがちな70歳以上の方々、将来を担う小・中学生は(大分県民)入場無料化にしてもらいたい。 低廉な価格の常設展で、県出身の優れた作品に触れられる美術館。 夕方からの入場者も多いと思うので、閉館時間が午後5時では早すぎる。</p>	4人	0%
<p>もう少し県民のために広報活動を活発にしてもらいたい</p>	4人	0%
<p>新人の発掘・育成</p>	4人	0%
<p>目玉になるもの、何度見てもいいという作品がほしい 県外にも誇れる目玉となる収蔵品が欲しい ミレーを飾ってある山梨とか中味に有名なものを置いておくことも大切 福岡市では日本号(福島政則の槍)のレプリカを展示している。あのようなキラーコンテンツが一つは欲しいところ。大分ゆかりの名物といえば骨喰吉光など。近年クローズアップされている歴史おたくも取り込めるような・・・。</p>	4人	0%
<p>海外の美術館の作品による展覧会</p>	3人	0%
<p>芸術会館の行っている企画展や共催展の状況でよいと思う。</p>	3人	0%
<p>芸術文化の鑑賞や発表の場はもちろん、教育活動やいやしの場となる拠点施設にすること。</p>	3人	0%
<p>子供達の芸術に対する感性や創造性を育む教育活動</p>	3人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
これまで規模の関係等で開催できなかった大規模な展覧会。	3人	0%
上映会やエントランス等でのコンサート	3人	0%
世界的な絵画展	3人	0%
たくさんの方が集まれるものを	3人	0%
他の美術館が実施しているような学習・解説が聴ける設備と要員配備。	3人	0%
トリックアートなど体験できるもの	3人	0%
箱ものだけでなく中身を充実させ、県民の文化水準を高めて欲しい。 県民の利用促進を 分館構想も含め、県域全体がその景観や文化とともに広域美術館として発展できれば素晴らしい文化立県になると思う。	3人	0%
美術関係者だけでなく、広く県民が興味を持てる企画をしてもらいたい	3人	0%
美術館は身近で気軽に立ち寄れる場所であるにこしたことはないが、内容が浅薄になると運営はむしろ困難になる。作品と真摯に向き合う場所であってほしい。 大分の体力に見合う美術館でなければ、将来的に運営が難しくなるのではないかと思う。 美術館の運営に民間の経営感覚、サービスを取り入れていく必要がある。	3人	0%
もっと情報発信を	3人	0%
若手芸術家を集めた展覧会	3人	0%
アーティストを招いた企画	2人	0%
アジアビエンナーレ展などのようにアジアに目を向けた企画を。アジア美術館との共同企画・交流	2人	0%
新しい芸術の創造、発表の場とする	2人	0%
インターネットを活用しての情報発信	2人	0%
エジプト展の様な世界各地の遺産を取り上げた展示	2人	0%
大分で活躍している作家(特に若手作家)に発表の場を提供する	2人	0%
大分の歴史を掘り起こした美術展	2人	0%
大分ゆかりの美術のしっかりした展覧会	2人	0%
音楽やダンス、演劇といったジャンルの企画やコラボレーション。	2人	0%
海外の芸術、歴史に触れられるような活動	2人	0%
企画展示に関連した音楽会や映画上映の同時開催	2人	0%
企画の発展	2人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
気軽に行ける内容の展覧会	2人	0%
興味深い、おもしろい企画。	2人	0%
グローバルな企画	2人	0%
芸術の発表の場とし、芸術のことについて広めていける場にすべき	2人	0%
県外の人も来たいと思うような企画展示をして欲しい。	2人	0%
県下の小中高生達が年1回は訪れるような体制が必要	2人	0%
県内の他の美術館等と連携しての所蔵品交換展。	2人	0%
講演会	2人	0%
国内や海外の名画を年に一度くらいは展示して欲しい	2人	0%
子ども達、若者達の心をねり育てられる刺激となれるものであって欲しい	2人	0%
子ども向けワークショップの充実。	2人	0%
子どもも大人もみんなで楽しめる場所にしてほしい。	2人	0%
参加体験型のものを	2人	0%
市町村毎のイベント月間を設け、名所・名産を紹介し、名産品・郷土料理の販売をする	2人	0%
ジャンルにとらわれない展示	2人	0%
スケールの大きい美術に触れる機会を期待する	2人	0%
世界遺産展	2人	0%
世界的に価値の高いもの・知名度の高いものの美術館	2人	0%
世界の名画を見たい。	2人	0%
全国からの観覧にくるような名品の展示	2人	0%
竹細工の展示及び竹職人による竹細工の実演、竹細工教室の開催などにより、若手芸術家の育成や子どもたちの教育普及活動の場となりうる。	2人	0%
他県だけでおこなっているアーティストの展覧会	2人	0%
デザイン系のもの	2人	0%
手に取ったり触ったりできる展示が増えると良い。その方が子供を連れて行きやすいし、より印象に残る。	2人	0%
展示会の情報をもっと積極的に宣伝して欲しい	2人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
展覧会には、たった1点の作品でも集客できることがある。(レンブラント、ミレー、フェルメール、若冲、雪舟、源氏物語絵巻等)	2人	0%
何か自分で材料を持参してつくる活動	2人	0%
人形の展示。	2人	0%
バックヤードツアー	2人	0%
美術館ごとアートにする、アートで埋め尽くすイベント	2人	0%
美術館の運営にあたっては人が大事。	2人	0%
文化芸術の鑑賞・発表の場を提供すると共に、文化芸術の創造活動を促し、県民同士の交流を深め、コミュニケーションの場となることや、教育活動の拠点となることを期待します。	2人	0%
ボランティアの育成。	2人	0%
見に行きたいと思わせる企画	2人	0%
やる気のある学芸員の気持ち表れる、ホンモノの「企画展」を期待する。	2人	0%
より多くの方が芸術に触れられるような活動	2人	0%
ワークショップの実施	2人	0%
若手芸術家が作品を発表できる場	2人	0%
各年齢層の関心や目的に相应する講座、鑑賞会、ワークショップ等の開催。	2人	0%
工業デザインや建築デザイン、工芸等にもっと重心を置くべきだと思う 美術に関係する器材(県内産出の木材、粘土など)を収集し展示する	2人	0%
文化面の予算を惜しまず、県民が鑑賞したくなるようなすばらしい美術品の展示企画を積極的に行って欲しい。	2人	0%
(旧厚生病院跡地)で建設を前提に)OASISひろば21を含めたお祭り、芸術祭を期待する	1人	0%
(無所属でも)個展を気軽にできるようにしてもらいたい。県民のグループ展でも、いろんな人たちの発表の場として、会場費を安くしてほしい。	1人	0%
「出前鑑賞」のような取組	1人	0%
「まち」や「建築」について展示が行われることを期待する。 また、現在所蔵している大分の歴史的な文化財として重要な作品、例えば豊後南画や竹工芸品など常設展示として見ることができることを望む。 小中学生などが参加できる様々な実技教室やワークショップもより活発に行われることも大切だと思う。	1人	0%
「観る」ことに対する展示ももちろんだが、来館者の体験、実感を得られる展覧会も面白いと思う	1人	0%
「ワクワク、ドキドキ」感、「トキメキ」「煌めき」を感じる企画を求めたい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
<ul style="list-style-type: none"> ・建物が高ければ是非高崎山、別府湾の景色を取り込んで欲しい。 ・朝倉文夫の本物を常設。子どもたちに自分の街を描いてもらい、コンクールを毎年して欲しい。 ・各街で行われている(「チャーチルの会」別府)など安い会場費で展示してほしい。 ・別府の竹製品、日田のおひなさま、小鹿田焼き季節ごと展示。 	1人	0%
<ol style="list-style-type: none"> 1. 大分にある様々な文化施設や歴史施設等との連携を図り、アートツーリズムの出発点となるような「仕掛け」づくりをしていただきたい。 2. 美術館のミュージアムショップやカフェテラスは館内につくることは当然ながら、周囲の商店街でも記念品や作品をモチーフにしたグッズ等を制作販売する仕組みにしていきたい。 3. 美術館と連携して商店街の空き店舗にアーティストやアート系のNPO、市民団体等が入居し、アート活動がやりやすい環境を商店街と一緒につくっていただきたい。 	1人	0%
20世紀美術・芸術展示	1人	0%
3年～5年に一度は県内のみならず、県外からも多くの人々が来館するような展覧会。	1人	0%
CM等にも力を入れてください	1人	0%
ITの利用拡大を考えること(コマーシャルベースでもよい)	1人	0%
MAYA MAXXや蜷川実花など、現在活躍されている方々の展覧会。	1人	0%
アーティスト・イン・レジデンスなど若人の表現活動を支援する活動。 新しい芸術表現に対応できる設備。	1人	0%
アーティストと来場者が交流できる機会(ワークショップ、アーティストインレジデンスなど)を設けて欲しい。	1人	0%
アーティストによる絵画教室	1人	0%
アイネスとの連携。女性や子どもの特性を活かした美術を連携する。	1人	0%
アウトサイダーアートの展覧会	1人	0%
明るい開放的な運営を期待する	1人	0%
朝倉文夫記念館が遠くていけない人のための彫刻展もしてほしい。	1人	0%
新しい力を育てる拠点施設	1人	0%
新しい美術館には「現代美術」をどしどし企画してもらいたいと思う	1人	0%
アマチュアが気軽に利用できる美術館が親しみがわいてよい	1人	0%
あまりまとまって見れない画家(香月泰男、松田正平、山口薫、松本竣介、三岸節子、喜多村知など)	1人	0%
アメリカの美術館では州立単位で世界の名画を取りそろえていますが、名品を美術館単位で交換展示する活動も割に多いようです。それと、個人が自己所有の美術品を展示公開するとか、個人(日本でもあるが)をすることも、多いようでした。	1人	0%
アンコールワット展のように日本の寺院仏像が展示できないか	1人	0%
一部の団体や識者による独占的活動は厳に慎むべき。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
一流の画家の作品を購入し、目玉として文化的・観光的にも役立てる。	1人	0%
一村一品のような特色のある地方色豊かなもの。	1人	0%
一般に開放したワークショップその物を企画展示と位置づけられるのではないのでしょうか。	1人	0%
一般の人が展示できるスペースを設け、多くの人が集まる場所に	1人	0%
田舎の人にこそ触れてもらいたい	1人	0%
今活躍している人の展覧会	1人	0%
今まで大分では触れることのできなかつた美術品に触れる機会を増やして欲しい。	1人	0%
今まで大分には来なかつた企画。	1人	0%
今まで県立芸術会館に行っても、作品の数が少ない。高い割に満足感が薄いです。予算の都合で少ししか展示出来なければ、県下からいつも小・中・高・大学・立命館大学の作品を集め、たくさんみせて刺激して欲しい。 カメラの愛好家も多いので、行けば満足できるくらい沢山見て、色々話して楽しい一日にして欲しい。	1人	0%
今までの催し物も良かったが、少し物足りなく感じるものも少なくなかつた。1つの催事の規模を大きくして、見ごたえのある催し物をしてほしい。	1人	0%
色々な人の作品を見てみたい。 本物との出会いをたくさんしてみたい。 たくさんの子供達に見る機会を与えて欲しい。	1人	0%
インタラクティブ的なもの	1人	0%
インパクトのある企画	1人	0%
受け継がれる伝統などのオブジェを展示、体験などを入れて次に伝えていく感じ	1人	0%
宇宙に夢をたくす。	1人	0%
映像・パフォーマンス	1人	0%
映像美術	1人	0%
駅や商業スペースに催物の案内看板を設けてほしい。新聞やニュースなどで知るだけでは集客は難しいと思う。	1人	0%
絵だけでなく、音楽、舞台、演劇も行って欲しい。	1人	0%
エンターテインメント的なもの	1人	0%
オアシスとの連携。iichiko総合文化センターで開催される催しと関連した企画を実施する。	1人	0%
大分(豊後)の歴史を物語る展示コーナーを設ける。	1人	0%
大分県出身の作家に限らず、さまざまなジャンルの作家の作品を巡回展示してほしい。 週末は、閉館時間をPM8:00までにしてほしい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
大分県出身の著名な芸術家が脚光を浴びるような企画展や情報発信の具体的手立てを打って欲しい。	1人	0%
大分県独自の絵画展や美術展の開催。	1人	0%
大分県内の各市町村の美術品・工芸品・独自の文化を紹介するようなスペースを設置し、期間を決めて持ち回りの企画展示をしたらどうか。企画の内容は各市町村と一緒に考えてもいい。	1人	0%
大分県の四季を感じる風景画を多く展示して欲しい。	1人	0%
大分県民なら誰でも知っている企画を広く募集して開催	1人	0%
大分在住の芸術家の展覧会・個展の場をもっと広げて欲しい	1人	0%
大分市出身で晩年を由布市で過ごした「風倉匠」氏の作品を購入、展示、保管してほしい。記念室を作って欲しい。	1人	0%
大分市の美術館等所蔵品の傾向がはっきり違う物にして欲しい。	1人	0%
大分市美術館と連携して企画展示を行う。	1人	0%
大分市美術館のように定期券を作ったら。	1人	0%
大分に行ったらこれが見れるという目玉の作品	1人	0%
大分に縁のある作品の収集	1人	0%
大分にゆかりのある作品を展示して、全国の人から大分に行きたいと言われるような美術館にして欲しい。	1人	0%
大分の郷土出身画家の展示 四季にあった展示 教育普及 大分県内の美術についての情報源(ここに来れば、又は問い合わせればどこに何があるか、どの展示をどの市町村でしているか等の情報がわかる)	1人	0%
大分のことを知ることのできる展覧会	1人	0%
大分の先人の展覧会	1人	0%
大分の伝統工芸・祭り・文化財の紹介・展示	1人	0%
大分の風土記を紹介する企画展。	1人	0%
大分の歴史を見て学べるコーナー	1人	0%
大分ゆかりの作家・作品の常設展示	1人	0%
大分らしい事業展開と県民の積極的参加とするシステム作りが望ましい	1人	0%
大分らしさを持ち、世界に発信できる芸術活動の育成	1人	0%
大きな企画展の時だけでも託児所を設ける。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
大きな作品を展示して欲しい	1人	0%
大きな展示スペースの必要性を感じる。 全国規模の日展や団体の作品が、東京で展示される全作品を大分でも展示出来るスペースが欲しい。 大分県内出身者の作品の常時展示場で展示できるように。	1人	0%
大きな展覧会も大分に呼べるようにして欲しい	1人	0%
大きな展覧会や地味でも今見るべき話題の作品展を企画してほしい。	1人	0%
大規模展覧会を年に数回開催してほしい。	1人	0%
多くの人に来てもらうために、地方美術館ならではの柔軟な発想を持って幅広い観点からの企画を行って欲しい。	1人	0%
多くの人々を対象にした行事を行い、気軽に鑑賞できる美術館であってほしい。	1人	0%
多ジャンルの楽しいイベントなどの会場になる別館を、商店街の空き店舗などをリノベーションして利用。ユニークで楽しい空間を作る。 アートの展示にとどまらず、演劇、音楽、ダンスなどのワークショップの場となったり、レストランやカフェ、ミュージアムショップなど、学び、遊び、これを楽しむ。そこには上質のコミュニケーションが生まれます。別府であれば温泉文化も生まれる。 このような別館が県内各地に持続的にできれば、世界的にも珍しく高い評価を得るでしょう。県内アートめぐり構想を立ち上げてはいかがか。	1人	0%
オタク、マニアの様な一風変わった美術展の開催	1人	0%
おもてなしの精神、洗練されたスタッフ。	1人	0%
親子参加型教室	1人	0%
絵画、彫刻、写真等に目覚めさせる人づくり	1人	0%
絵画、彫刻等にとらわれず、いろんな分野の展示等を期待します。	1人	0%
絵画、版画、写真、工芸、彫刻などのコレクションを中心に様々なジャンルの美術作品の展示	1人	0%
海外からの観光客向けの歴史のある昔の絵を中心にした企画	1人	0%
海外作家の展覧会	1人	0%
海外の歴史や美術に関する展示を期待する。	1人	0%
絵画彫刻等だけでなく、ナスカ展やエジプト展など世界の文明を企画して欲しい	1人	0%
絵画のみならず、竹工芸、彫刻、書など総合的な展示。	1人	0%
開館記念展は「大分の美術」をきめ細かくシリーズ化して組み立てて、半年くらい続けてはどうか？	1人	0%
外国の現代美術なども積極的に展示すべき	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
外国の新進気鋭のアーティストの作品なども見てみたい。	1人	0%
解説ツアー	1人	0%
科学全般にわたる展示を希望する。	1人	0%
夏季スクーリングや小中校生の週末クラス等の実施。	1人	0%
学芸員の方々がもっと若い作家たちの表現に目を向け、魅力的な作家を発掘し企画として展示会ができるような美術館を目指してほしい。そのためには、県立芸術文化短期大学等の美術系のある大学と連携し、大分在住の若い作家を育成していけるような環境づくりも必要である。	1人	0%
学芸員の企画力が必要	1人	0%
各県代表作品の交換巡回展	1人	0%
各種大分巡回展の開催を期待(写真、デザイン、絵画、彫刻・・・)	1人	0%
各新聞社の企画展を誘致開催する	1人	0%
学生の夏休み・冬休み期間を中心とした企画展。	1人	0%
各地域にて行われる文化活動、教室セミナーとの連携	1人	0%
過去の展示等で十分ですが、余裕ある展示を望みます。	1人	0%
家族、子ども対象のワークショップ	1人	0%
学校教育の中に大分県独自の美術教育を取り入れ、大分に関わる企画には小学生の無料・割引入館を実施して県内小学生の「感性教育」を充実させる。学力が伸び悩む大分は芸術感性でその能力を全国に発信する。	1人	0%
学校単位でジュニア美術展を持ち回りで実施できたらと考える	1人	0%
学校内のコンクールにも場を積極的に提供していくのも良いと思う。	1人	0%
歌舞伎の衣装の美しさ、面など和紙工芸の実技(書・彫刻)、展示など見たい気がする	1人	0%
観光資源とネットワークする企画展	1人	0%
観光のお客様も立ち寄りやすいような企画や内容の展示会などの活動をしてほしい。	1人	0%
鑑賞教室	1人	0%
鑑賞だけでなく、教育活動や美術館行事が楽しくなるような企画や活動	1人	0%
鑑賞に止まらず、生涯教育のための体験活動が含まれた企画がほしい。	1人	0%
鑑賞はもちろんそこで発表できることを誇れるような価値あるもの	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
感性を磨く教育の一環として、服飾関連・ファッション界の展示もできるような工夫をし、若者の関心を強く刺激することも必要である。	1人	0%
館長は女性で専門職を得た人で、単なる歳を取った人でなく、常に施設の成長を前向きに考える人で、スタッフは若い人材を多く雇用し、若い発想を取り入れた施設であって欲しい。特にトップは時間を気にせず、17時以降に絵画教室の時間を設けて欲しい。	1人	0%
関東や海外の現代の芸術家の展覧会や、全国公募の展覧会の巡回展など	1人	0%
館内休息室等に県内の主要観光地の案内を映像を使って静かに、または癒し効果のあるPRの工夫。	1人	0%
館内ツアーと館外ツアーの企画と機会を増やす工夫。	1人	0%
企画展、共催展ともに拡大してゆくべき。経費は増となるだろうが、県民に夢を与える施設として是非取り組んで欲しい。	1人	0%
企画展示については西洋絵画人気があつまがるが、有名でなくても、国内の芸術性の高いものに力をいれてほしい。	1人	0%
企画展などは、今までよりも長期間展示して欲しい。	1人	0%
企画展の充実	1人	0%
気軽な貸出し、利用法を考えて欲しい	1人	0%
気軽に子ども連れで参加できる体験活動。	1人	0%
気軽に誰でも利用できるリーズナブルな価格設定と若手アーティストの育成に力を入れて欲しい	1人	0%
気軽に利用できるような空間づくりを期待する。	1人	0%
ギャラリートーク	1人	0%
九州各県の美術館と連携し、九州巡回展等の企画	1人	0%
九州国立博物館との提携。	1人	0%
九州選抜美術展(シニア)。	1人	0%
九州ではあまり展示されないアフリカ美術など、大分の枠にとられない展示を考えて欲しい。	1人	0%
キュレーターの創造性の感じられる企画があれば良いと思う。	1人	0%
教育現場の多忙さに出張鑑賞等の提案はあわない。	1人	0%
教育普及活動の充実(アートカードなど)	1人	0%
教育普及の場として1年中提供してほしい。	1人	0%
共催展をもっと増やし、見に行きたくなる展覧会を	1人	0%
郷土作家の常設展示室や大分県内のひとつの場所をモデルに描かれた企画のもの(例えば「岡城」など)、芸術家によって1題材に対してのとらえ方の違いや四季による違いを感じてみたい	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
郷土作家を育成する企画展の実施。	1人	0%
郷土の画家はじめ芸術技術者の常設コーナーを設ける。	1人	0%
恐竜にも興味あり	1人	0%
近代－現代の有名画家の美術展(ピカソ、マチス、ゴッホなど)	1人	0%
グラフィックアート展やプロダクトデザイン展、その他靴の展覧会や世界のTシャツ展など、日常生活の中に息づく美意識や好奇心に焦点を当てた展覧会。	1人	0%
芸術家(アマチュアを含め)の育成のため、格安(無料)の展示スペースの提供。	1人	0%
芸術会館の行っている企画展や共催展を充実させ、より多くの方の来館と、楽しめる美術館活動を期待する。	1人	0%
芸術会館の催し物については、いつも魅力があって感心している。職員の質が高い。今後もそのような職員の能力をいかしていけば良い。	1人	0%
芸術家の歴史(時代背景や宗教背景など)がよくわかるように工夫された展示の仕方	1人	0%
芸術に興味のある人が平等に作品を楽しみ感じることのできる活動	1人	0%
芸術に対して関心を高めていくような講座の企画をしてほしい。	1人	0%
芸術の幅の広さを感じてもらえる活動	1人	0%
芸術の間口を広げた柔軟かつ、刺激的な世界を感じられる展覧会	1人	0%
芸術文化に関する資料が読める場所	1人	0%
芸術文化に触れることのできる企画	1人	0%
芸術を通じての情操教育。特に子どもたちの審美眼を養う取組を企画して欲しい。	1人	0%
芸能人の作品展がみたい。	1人	0%
県外から観光客を呼べるほどの魅力ある企画展の開催	1人	0%
県外からも集客できるような企画、それには湯布院映画祭のような文化を発信すること	1人	0%
県外の人にも大分の良いところを知ってもらえるような企画	1人	0%
県外の人にも集客できるような展示内容	1人	0%
県外まで出かけなくても、様々な芸術文化に触れられるような企画をしてほしい。	1人	0%
県外や海外の美術館との交流を通して外向きの企画・人材をもっと努力する必要がある	1人	0%
県下の児童学生等の作品展示	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
現在、芸術に垣根がなくなってきており、様々な試みをすべきだと思う。	1 人	0 %
現在活躍中の画家、アーティストの作品展等、今の美術の流れがわかる展覧会が見てみたい。	1 人	0 %
県在住の若手作家を育む展示	1 人	0 %
県出身画家の作品展(国際的な評価を受けながら、多くの県民には知られていない画家がまだまだいる) 県内の神社仏閣に所蔵されている重要文化財等を一同に集めた展示	1 人	0 %
県出身画家の常設展示場	1 人	0 %
県出身作家の作品、美術、工芸等の伝統文化財など収蔵作品の充実に力を入れて欲しい	1 人	0 %
県出身作家の常設をして、ふるさとに誇りを持てる子どもづくりに一役かってほしい	1 人	0 %
県出身者、県に関係の深い人にちなんだ催しは大切であるが、やはりもう少し全国レベル、外国の有名な画家等の展示会を開催してほしい。	1 人	0 %
県出身の若手作家を紹介する企画展をやってほしい	1 人	0 %
現代アーティスト等の旬なアーティストの企画展が行われれば、美術関係のメディア等からの注目を浴び、県外から多くの来客があることで、大分の街も潤い活気づくのではと思います。	1 人	0 %
現代アートやキャラクター展、家具や工業デザインなど親しまれているもの	1 人	0 %
建築展	1 人	0 %
県内各自治体の協力と県民への広いPR活動も必要と思う。	1 人	0 %
県内各市町村との連携を一層深め、芸術文化の交流の拠点となるよう作品の展示、収集に工夫してほしい。例えば、県下各市町村文化団体の作品交流展示等。	1 人	0 %
県内各地にある文化施設と共同で芸術祭(大分県芸術祭)を行う。一斉に同一作家の作品展を行うことであちこちを回って楽しめる。併せて各地の特色を活かしたイベントを重ねていくとよい。	1 人	0 %
県内各地の資料収集と統一して活用して展示啓蒙活動 学生に本物に触れる教育など	1 人	0 %
県内県外の人が見に来るような展覧会	1 人	0 %
県内在住作家の個展。	1 人	0 %
県内作家の常設展示はもとより、フランシスコザビエルや南蛮文化、その前後の大分の特徴を絞った美術品の収集や展示等コンセプトを考えても良いと思います。	1 人	0 %
県内すべての学校を対象に、年1回程度小中校生を授業の一環として展覧会やバックヤード見学を体験させる。	1 人	0 %
県内で活躍しているアマチュアの方の作品などを多く出品出来たらよいのでは	1 人	0 %
県内の神楽展	1 人	0 %
県美展出品作品を多く展示して欲しい	1 人	0 %
県美展で出品された全作品を展示してほしい。	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
県美展など地元の小学生から大学生などを対象にした展覧会やイベントなどを大切に。	1 人	0 %
県美展など広く愛好家に開放するとともに、年一回程度特色ある企業や私設美術館の収蔵品を借り手の展示。花の祭典。県内無精関連展。大分の美術の歴史、美術品の鑑賞法の講座・講習会の開催など。	1 人	0 %
県民が大分の素晴らしさを再認識できるよう県民の財産の紹介、本来の美術館の役割を期待したい。	1 人	0 %
県民が鑑賞しやすい企画でしやすい企画。	1 人	0 %
県民が企画する展覧会を多くすること	1 人	0 %
県民が芸術にふれあえるような展示	1 人	0 %
県民が主催・運営する展覧会。	1 人	0 %
県民参加型の活動を取り入れてもらいたい。	1 人	0 %
県民全ての人が出掛けて行こうと思う意欲のあるものを鑑賞できるものにしてほしい	1 人	0 %
県民に負担をかけないローコストの経営。	1 人	0 %
県民にわかるように宣伝を	1 人	0 %
県民の意見を常に取り入れるようにすればいい。	1 人	0 %
県民の参画。	1 人	0 %
県民の生涯教育の場所としての役割。高齢者を対象とした企画を実施してもらいたい。	1 人	0 %
県民への無料開放	1 人	0 %
県民レベルの様々な芸術・美術活動の推進拠点としての美術館活動の樹立	1 人	0 %
県や県内各市の姉妹都市等の企画展。	1 人	0 %
県立芸短と連携した「若手芸術家」の育成を図る	1 人	0 %
講演や学習会、アート体験の充実と、その様子のストリーミング配信、地元ケーブル曲との連携による番組作成	1 人	0 %
公開講座やワークショップのようなもの	1 人	0 %
高価な外国作家の作品を購入するよりは、大分県出身又は大分にゆかりのある若手作家の作品を増やしてほしい。	1 人	0 %
工業的な展示会	1 人	0 %
高山辰雄ジュニア展のような子どもを育む展示を	1 人	0 %
講習会	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
高尚な芸術にとられず、時にインパクト重視の企画	1人	0%
公募展。	1人	0%
高齢者が多く入館できるような安い入館料の設定を	1人	0%
高齢者にはやすらぎを若者には創作意欲のわく展示と企画をお願いしたい。	1人	0%
高齢者や障がい者の生きがいづくりにつながる美術活動。	1人	0%
五感で感じる企画	1人	0%
五感を刺激する(映像による現代アートや作品の中に入り不思議さを体感できるアート)美術展の開催	1人	0%
国際大学と連携する企画展	1人	0%
国際的な美術品の展示 演劇等の開催 子どもの教育の場としての提供 高齢化が進む中での中・高年者の利用し易い施設	1人	0%
国際レベルの企画展と県内若手作家展を	1人	0%
国内外のアーティスト展	1人	0%
国内外の著名画家の展覧会。	1人	0%
国内外の美術館と連携を深め、グローバルでワイドな交流、交換展覧会の開催を盛んにすることが、盛隆のポイントと思う。	1人	0%
国内画家の個展	1人	0%
国宝展の開催	1人	0%
個人的には、もっと近代のもの、海外のものを開催してもらいたい。	1人	0%
子どもから大人まで体験できる企画や教室を開いたり、広く開放できる施設があると県民により親しみを持たれると思う	1人	0%
子どもたちが遊んで芸術に触れられるような展示	1人	0%
子どもたちが興味を持って鑑賞できる内容	1人	0%
子供たちが製作して利用する場所をつくり、そのことを県民に広く周知する。	1人	0%
子ども達がのびのびと絵を鑑賞でき、楽しめる時間をつくり出してください	1人	0%
子ども達が美術に親しめるような場所をつくり、子どもの頃から美術に対する関心を高めたい	1人	0%
子どもたちに日本の伝統文化を継承できる、啓発活動的企画	1人	0%
子どもたちはワークショップなど作家と交流し、体験することで夢も創造もふくらみ、自分の中で具体的に感じ、五感が磨かれていくのではないか。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
子どもたちも含め鑑賞する目を養い、夢をもてる企画	1人	0%
子ども達や高齢者の作品を多く展示し、交流の場とする	1人	0%
子どもに対する利用料の免除	1人	0%
子どもの学習の場を設けてほしい。	1人	0%
子どもの視点からの企画展(絵本やアニメ)。	1人	0%
子どもの情操教育の場所となるように、子どもたちが美術に触れることのできる体験型の展示・活動を望んでいる。	1人	0%
子ども向け、大人向け両方のワークショップを頻繁に行ってほしい。	1人	0%
子どもや高齢者が利用しやすいところにしてほしい。	1人	0%
これからの芸術は、町全体で営まれ、住民の生活の一部となり文化となる。社会活動としての側面が大きくなっていくように思われます。オブジェクトのようなクローズな美術館ではなく、開かれたシステムの一部として位置づけられる活動が望ましいと思います。極論かも知れませんが、これまでのようなかたちの展覧会は県立美術館でなくても出来るのではないのでしょうか。	1人	0%
これからは現代アート、スーパーリアリズム、現代写真などを。前衛いけばなやインスタレーションなども企画してほしい。	1人	0%
これまでと同様の活動は続けて欲しい。県出身、県内在住作家にスポットを当てて欲しい。私どもが知らない世界の名品も見せて欲しい。県外からも来館者が訪れるような企画を望みます。美術が好きな人は県外でも出かけますから。	1人	0%
今後も県関係、県外、海外の企画をバランスよく行ってほしい。	1人	0%
コンセプトにあった企画展示を意識して、美術館としてのイメージを大切にしてほしい。	1人	0%
サークル展、イブニングライブ、ワンコインディナーショー	1人	0%
サークルの研究発表の場などとして利用したい。	1人	0%
サブカルチャーのアート展示	1人	0%
様々な教育プログラムで県民が参加しやすくしてほしい。	1人	0%
様々なジャンルの教育普及活動。	1人	0%
様々な分野の芸術に出会える企画。	1人	0%
様々な技を持った人たちに発表する場があり、すぐれた人から指導してもらえるような講座がセットされる美術館であって欲しい	1人	0%
参加型の企画を増やしてほしい。特に幼稚園児(3歳~)からの企画が必要。今までの対象年齢が小学校以上が多い。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
視覚芸術だけでなく、様々なジャンルに取り組むべき。2割くらいは実験的な企画にチャレンジしてもいいのでは。	1人	0%
地獄をテーマにした企画	1人	0%
市町村と連携できる展覧会	1人	0%
実際ふれて楽しめるもの	1人	0%
質の良いものを選んでほしい	1人	0%
児童・生徒がわくわくどきどきするような企画展示。	1人	0%
児童・生徒などが出品する企画展の実施。	1人	0%
志村ふくみさんと韓国のアーティストのコラボ展があったとき、とても感動しました。生野生雲齋先生の作品展も感動しました。舟越桂さんの作品や、神戸の石井一男さんの作品や長野の無言館の作品などをぜひに開催していただきたいです。	1人	0%
地元作家を扱う企画展	1人	0%
地元の埋もれた作家や作品を紹介してほしい。	1人	0%
地元の人、景観に溶け込む美術館。	1人	0%
集客して設備の充てんに力を入れて欲しい	1人	0%
集客力ある魅力的な展覧会。見やすく、わかりやすい展示。	1人	0%
集客力のある運営(外部からのプロデューサーの招へい等)	1人	0%
収蔵品の企画展を新鮮な切り口でやって欲しい。同じ作品でも取り上げ方で違った印象を受けるはず。出来合いの企画展を呼んでくるのではなくて自前のものでもっと企画展を打つべきだと思う。	1人	0%
収蔵品の常設展示室。	1人	0%
柔軟な運用体制	1人	0%
重文などの日本がみたい。	1人	0%
住民に親しまれるような溶け込みが必要	1人	0%
住民を巻き込む運動や活動。	1人	0%
従来大分で制作・製造されてきたもの(木材・竹材・布材等)と現在の大分を代表するもの(産業デザイン)について、デザインの立場から光を当てて展示する。	1人	0%
従来の東京→大阪→福岡→大分パターンを東京→大分になるような事業活動を望みます。	1人	0%
出張授業(作品について、学芸員の職業について)	1人	0%
小・中学校で行う学校一日美術館。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
小・中学校壁画コンクール。	1 人	0 %
小学生用のプログラムだけでなく、幼児時代から美術に触れられるプログラムを実施してほしい。	1 人	0 %
小規模の「郷土作家常設館」を併設したらどうか。	1 人	0 %
常時何かの展示会や催し、美術展を開催している美術館にして欲しい。(観光客の為に)	1 人	0 %
常設展がしっかりしてほしい。	1 人	0 %
常設展示室で先哲の作品を十分に展示してほしい。	1 人	0 %
常設展示の充実 全国的にトップレベルの企画展の開催 研究機能の充実(展覧会図録などの刊行も含めて)	1 人	0 %
常設展に小学校低学年が理解できる解説を設ける。	1 人	0 %
常設展の設置は必要。企画展では、これまで実施できなかった大規模展(巡回展)と自主企画展をバランス良く開催してほしい。	1 人	0 %
小中学生の作品展示	1 人	0 %
照明をもっと工夫してほしい。演出のバリエーションが多ければ作品がもっと引き立つ。	1 人	0 %
食の芸術や、建築芸術をアレンジして展示する	1 人	0 %
ショップは大分に関係のある美術工芸品等を展示販売してほしい。	1 人	0 %
資料の収集と保管・活用	1 人	0 %
新人アーティストの発表の場	1 人	0 %
スタッフを増やし、企画展を多く開催してほしい。	1 人	0 %
生物学的な展示会	1 人	0 %
世界遺産等普段は絶対に鑑賞できない展覧会	1 人	0 %
世界遺産を立体的に紹介する企画	1 人	0 %
世界各国の有名巡回展の実施	1 人	0 %
世界中にあるものを計画的に展示してもらいたい。	1 人	0 %
世界中のいろいろな作品展を開催してほしい。 (世界遺産の作品展など)	1 人	0 %
世界的・全国的規模の大型企画も必要であるが、地域社会に密着した親しみやすい企画も定期的に開催したい。	1 人	0 %
世界的な企画	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
世界的な美術品と遺産を多く見物したい。	1 人	0 %
世界的な名画など大分に新しい風をふかせ、他県に行かなくてもすばらしい名画などが鑑賞することができると思う。楽しみにしている。	1 人	0 %
世界的な名画や作品の展示会。	1 人	0 %
世界的に貴重なものの展示	1 人	0 %
世界的にも有名な展覧会の開催	1 人	0 %
世界的に有名な絵画展が数多く開催でき、一人でも多くの方が芸術に興味を持ち、大分県から芸術家が育ってほしい。	1 人	0 %
世界的に有名な絵画や工芸品の展示を期待	1 人	0 %
世界のアート展示	1 人	0 %
世界の一流の作品の展示	1 人	0 %
世界の美術館の所蔵品展。	1 人	0 %
世界の歴史、文化美術陶工芸品等の展示	1 人	0 %
世界や日本中に誇りの持てる美術館 ・コンサートやスポーツ・ウォーキングなど一体となれる美術館 (例)湯布院まるごと美術館構想	1 人	0 %
世界レベルの美術品に触れて感動を得たい。金はかかるかもしれないが、充実した企画展を数多く行ってもらいたい。	1 人	0 %
是非行きたいと思える企画。光がたくさん入り明るく、行ってよかった、また行きたいと思える美術館。	1 人	0 %
全県下の芸術品が一同に集まったものであること	1 人	0 %
全国各地域の美術館の収蔵品などを順次展示する活動。	1 人	0 %
全国からの注目を集めるようなメディアにもアピールしていくことが重要	1 人	0 %
全国規模の公募展	1 人	0 %
全国の伝統ある人、家、所蔵の絵画等の展示会	1 人	0 %
ソフト面の充実	1 人	0 %
第一次産業をはじめ、商業、工業、化学事業から代表的な製品、製造工程、輸出等の状況をビデオCD等で広く紹介	1 人	0 %
第一級の芸術作品に接する企画	1 人	0 %
大宇宙展…ハヤブサ展。大画面・大音響設備による宇宙映画鑑賞施設の併設	1 人	0 %
大画面映像による世界的作品の紹介	1 人	0 %

ご意見の概要	回答件数	割合
大銀ドームとの連携。美術館でのパブリックビューイングの実施。	1人	0%
体験(作品作り)学習的な企画が欲しい。	1人	0%
体験型の企画	1人	0%
体験する企画。アーティスト・イン・レジデンスやワークショップ。	1人	0%
体験や製作活動のできる場があるとよい。	1人	0%
大衆を対象にした芸術にとらわれない催し物を	1人	0%
大都市でおこなわれている展覧会	1人	0%
大都市にはやって来る世界の名画と呼ばれる絵を見る機会を県民に与えて欲しい。たくさんの絵ではなく一点でも見る機会があればうれしい。	1人	0%
タイトルを見ただけで行きたくなるような展示	1人	0%
タイムリーでユニークな県外の人が来館できる魅力ある企画展	1人	0%
高山辰雄・福田平八郎氏の分散してしまった作品の収集、展示はもちろんのこと、世界に対するユニバーサルな見識の現れでもある、世界的な歴史財産の展示	1人	0%
高山辰雄ジュニア展は今後も引き続き開催してほしい。	1人	0%
高山辰雄等大家の企画展より新人の展覧会がよい。	1人	0%
他館の図録を含む書籍、その他の資料の整理、分類、保管を徹底し、広く一般に利用できるようにする。	1人	0%
竹細工展、食文化体験(地獄蒸し)	1人	0%
竹や陶芸工房などが片隅にあること	1人	0%
他県、海外の人と交流ができる美術館づくり	1人	0%
他県、地区の美術館の調査	1人	0%
他県から人を誘引するような魅力ある企画展示をおこない、観光資源としても機能することを期待します	1人	0%
他県では行っていないようなことをやって欲しい	1人	0%
他県へ美術品を積極的に貸出す(郷土作家への理解を他県にアピールし、レンタル料収入も入る)	1人	0%
他県まで行かなくても同じものが見られるようになるとよい。	1人	0%
太宰府の国立博物館にまで行かなくても良いようにしてほしい。	1人	0%
ただ作品が展示されそれを見るという場所ではなく、作品の中に入り込んでいけるような企画展示をしてほしい。 五感が楽しめるように、音楽や映像を使った作品や、館内でのコンサートなども企画してほしい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
他の県、地域の芸術の展示	1人	0%
他の美術館との共催展を多くすること	1人	0%
他の美術館との作品交換展	1人	0%
他の美術館の作品も展示するイベントを望む	1人	0%
誰でも知っているような有名な芸術家の展示会。	1人	0%
単発ものだけでなく、4年に1回など持続可能な企画展やイベントの開催	1人	0%
地域合体型の一種の芸術祭	1人	0%
地域活動の拠点。	1人	0%
地域住民との共同企画での催しなどもあっていいのではないか。	1人	0%
地域住民や子どもを招待してのギャラリートークや鑑賞会。	1人	0%
地域とのつながり	1人	0%
地域に出向いて講座等をしてほしい。	1人	0%
地域の子もたちは芸術に触れたり見る機会が少ないので、どこに住んでいても平等に機会を受けられるように、バスで美術館に連れていくなど考えてほしい。	1人	0%
地域文化のリーダー的存在であるべき芸術を	1人	0%
地域を巻き込んだ活動(親子で描く……とか)	1人	0%
地方作家の発掘や学芸員の地道な真面目な調査研究発表など元気の出る予算をつけて欲しい	1人	0%
地方にいても本物の美術品が見られるように	1人	0%
地方美術館同士の交流展ができるくらいの予算措置が必要。 県立美術館が大型車両の移動ギャラリーを仕立て、1週間単位のキャラバンの試みがあっても良い。 ボランティアを活用できていない理由は何か、何が必要かについて課題整理が必要。	1人	0%
地方美術館同士の連携による企画を行って欲しい。	1人	0%
中央画壇や海外作家、他の美術館所蔵品の巡回展などを数多く企画してほしい。	1人	0%
中央で開催される美術展のほとんどが福岡止まりで、大分での開催がないのは悲しいことです。展示出来る整備の充実を希望します。各都市の美術館の活動をよく調べてみる必要があると思います。	1人	0%
中央で活躍している画家の作品展示	1人	0%
中高大学生の発表の場	1人	0%
中国、韓国などアジアの美術をもっと紹介してほしい。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
中国文化の交流	1人	0%
中長期的な企画展・共催展を計画し、県民のみでなく全国からの見学者へのアピールなど、積極的な美術館の経営を実施する。	1人	0%
超一流でなくもっと大衆的なもの	1人	0%
調査研究、若手芸術家の育成については県立芸術文化短期大学に受け持ってもらう	1人	0%
調査研究機能の充実を図り、その結果を県民にフィードバックする企画を定期的実施する	1人	0%
定期的イベント	1人	0%
定期的なギャラリートーク	1人	0%
定期的なもの、多くの集客が見込めるもの、ターゲットを絞ったもの等、幅広い人たちが美術館に来ていただける活動。	1人	0%
底辺の拡大	1人	0%
できる範囲内での展示	1人	0%
デザイン的なもの	1人	0%
デジタルアートなど新しい形の芸術にも対応できるようにしてほしい。	1人	0%
手伝いや学習など何らかの形で参加したい人が上手に参加できるように情報を発信してほしい。	1人	0%
展示解説をもっと平易にして欲しい	1人	0%
展示会だけでなく、多くの人と交流できる空間をつくれるような活動	1人	0%
展示活動、教育活動、調査研究	1人	0%
展示時期について、半年または一年分の予定をもっとみんなに知ってもらうように広報に力を入れてもらいたい。	1人	0%
展示スペースの狭さから開催されなかったような展覧会を思う存分鑑賞したい。	1人	0%
展示内容や催事を毎月の市報でお知らせすると、県民の心が美術に向かうのではないか。	1人	0%
展示物を多くしてほしい	1人	0%
展示を主とする他の芸術(例えば花等)との共催ができれば良い。	1人	0%
展示を見るだけでなく、参加できるようなことがあるといい	1人	0%
伝統工業品を伝える	1人	0%
伝統工芸、音楽も紹介できる場所があるといい	1人	0%
伝統工芸等の授業	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
伝統的な芸術を守りつつ、新しい芸術や若い人たちの作品をたくさん取り入れてほしい。	1人	0%
展覧会のCMを欠かさず行ったほうがよい。	1人	0%
展覧会への出品募集をもっとして欲しい	1人	0%
東京、大阪、福岡などと比べて見劣りしない内容のものを企画してほしい。	1人	0%
東京で開催される企画に負けないようなもの	1人	0%
東京等でやっているような企画の巡回展を大分で受け入れられる美術館がないのでその点をがんばって欲しい!!	1人	0%
東京の森美術館が企画するような展覧会をやってほしい。	1人	0%
東京や名古屋まで行かなくていいように大きな巡回展をよんでほしい。	1人	0%
陶芸、竹工芸、織物などの専門家の出張製作や講座の開催。	1人	0%
陶芸教室など実際に物づくりを体験できたらいい	1人	0%
答申に基づいた活動を期待。	1人	0%
道徳教育や生徒指導という観点から考えることのできる子どもたちの心の教育に資するような活動を期待する。	1人	0%
東洋のロダンといわれる偉大な朝倉文夫先生の作品をもっと広く知ってもらうような活動が必要。	1人	0%
土器、浮世絵、刀剣、茶器、能面など日本の歴史を時代ごとに紹介してほしい。レプリカや3Dなどの映像でも楽しめたらいい。	1人	0%
ドキドキわくわくさせるようなアグレッシブな展示を期待する。	1人	0%
都市圏に比べると大分の子どもたちは芸術に触れる機会が圧倒的に少ない。優れた芸術作品と出会い、感動するという体験を大分の子どもたちにたくさんしてもらいたい。大人になったとき必ず記憶に残っているはず。学校・教育機関とさらに連携し、子どもの感性創造性を育み、知的好奇心に応える活動を期待。	1人	0%
トリエンナーレのような企画	1人	0%
ナスカ展や首藤コレクション展のような日頃鑑賞できないような展覧会を多く開催してほしい。	1人	0%
日本画院展。	1人	0%
日本画の制作現場が見られるような場	1人	0%
日本画を系統立ってテーマを設けて展示してほしい。	1人	0%
日本の宝物(歴史的)、本物を見たい	1人	0%
日本の伝統芸能等の紹介	1人	0%
日本の仏像展。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
日本はもちろん、海外の作家もどんどん展示して欲しい。	1人	0%
日本美術・西洋美術ともに「世界的な名画展」が是非県内で、新しい美術館で開催されることを期待。	1人	0%
入場券等も大分市美術館に似た通年カードのようなアイデアはないでしょうか。	1人	0%
乳幼児・児童なども楽しめる身近な展示などの導入。	1人	0%
猫の目線から見た大分	1人	0%
年1・2回程度は高レベルの美術展の開催を希望する。費用は他のイベントの転用等を考慮してもらいたい。	1人	0%
年に数回大げさなワークショップ(祭りの雰囲気で)	1人	0%
年に数回は県外からも訪れるような展示会の開催。	1人	0%
年齢別県美展	1人	0%
ハードルの低い展覧会を催し、より多くの人に来場してもらおう。	1人	0%
博物館関係の展示はやめてほしい。美術館はあくまでも美術館。	1人	0%
博物館協議会の所属館とネットワークする企画展	1人	0%
博物館的ものではなく、美術要素の大きい展覧会の開催。	1人	0%
バリューのあるアーティストの展示を年1回はやって欲しい	1人	0%
春、秋の県美展	1人	0%
ビーコンプラザの行事・日程等の内容に合わせて企画展を計画してほしい。	1人	0%
美術、絵画、彫刻などに興味がない人も楽しいと感じられる催し。	1人	0%
美術、陶工芸品等の巡回展示制度	1人	0%
美術館がある芸術の愛好家の利用だけではなく、常に幼児から小中高の生徒達の絵や工作を発表するスペースがあれば自然に父兄も楽しみに入りやすくなると思う。この展示作業は各PTAやボランティアの協力を募ることも案の一つ。	1人	0%
美術館と絵が一体となるような展示	1人	0%
美術館の活動は年次ごとに館長とともに学芸員が立案するもので、予算規模の多寡によってその内容は限定される。可能ならば、大分に居ながらにして欧米やアジア、アフリカ等世界各地の芸術文化に触れられることは望ましい。世界や日本の新しい芸術の動向も知りたい。もとよりこれには学芸員に調査、研究に必要な機会と十分な時間が提供されなければならない。	1人	0%
美術館の評価は、建物・施設ではなく、その活動によって決まると思う。優れた人材を配置すると共に、内外の素晴らしい作品を展示できるかどうかによって評価されると思う。是非、海外も含めて立派な芸術作品の展示会を企画して頂きたい。リッチな美術館ができれば、観光にも大きく寄与し、都市の品格が向上する。素晴らしい美術館を是非別府へ。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
美術系学生の優遇。	1人	0%
美術素人が見に行っても楽しめ、わかりやすい題材の展覧会	1人	0%
美術団体やNPOなどの企画を採用したり、協働で企画展を開催する。	1人	0%
美術と関連した文学、音楽、哲学、宗教、歴史等についてテーマを決めて半年～1年の教育プログラムの実施。それに合わせた内容の展覧会の実施。	1人	0%
美術の時代ごとで区切った展示(ルネッサンス、バロック、シュールリアリズム展など)	1人	0%
美術の素晴らしさや鑑賞の仕方を教えてくれる講座等の開設。	1人	0%
美術品の見所を教えるという展示方法もありだと思ふ。	1人	0%
美術や芸術に関心を持たない県民へのPR。	1人	0%
美術や芸術に興味がない人でも、足を運んでみたくなるようなコンテンツの充実を期待する。	1人	0%
美術を中心とした活動をしてほしい。	1人	0%
美大生たちの美術展	1人	0%
人が多く入るからといって必ずしもよいものとは限らない。文化レベルの高いものを企画して欲しい。	1人	0%
人が気軽に足を運べるように、小さな個展も開けるスペースや、企画があってもよい。	1人	0%
人が見たいと思う企画展を開催するとともに、地域の方が参加できる美術館にして欲しい。	1人	0%
病院・医療施設・ホーム・学校等の移動美術展参画的な絵画教室(教育)。	1人	0%
費用対効果を考慮した経営が望ましい	1人	0%
広い大きな展示室での展覧会を望む。	1人	0%
広く浅く人気のあるものを掘り下げていく企画	1人	0%
広く県民が参加できる企画(創作体験)を期待	1人	0%
ファミリーで長時間楽しめるものがあれば、人の流れが続く	1人	0%
福岡あたりまで巡回してくる企画の何分の一かでも、これまでよりは回ってくれるようになればよい。	1人	0%
福岡美術館のように県外から来館できるように早く交通整備を国に働きかける必要があると思ふ	1人	0%
福岡や東京に行かなくても大分でも見られる!というような催し	1人	0%
福田平八郎など県出身の芸術家の常設展などで、他県から観光客が呼び込む。	1人	0%
普段、美術に関心がないような人にも興味を持てるような企画展	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
普段見る機会の少ない海外作家の企画展示を期待する。	1人	0%
ふらっと立ち寄っても、創造性や意外性などインスピレーションを感じることで展示を行って欲しい。	1人	0%
プロによる「本物」との違いや、学生らしい感性を感じられれば楽しいのでは。	1人	0%
文化・教育の発展と地域活性化	1人	0%
文化芸術の向上と教育活動の向上のため	1人	0%
文化に関心を持つ人々の育成。	1人	0%
別府アルゲリッチ音楽祭のような活動。	1人	0%
別府市のモットー「住んでよし」「訪れてよし」に合致する内容の活動	1人	0%
別府市美術展の開催。	1人	0%
別府という知名度を活用した企画を考慮してもらいたい。	1人	0%
他の美術館などの実態をよく調査し、望ましい活動を取り入れる。	1人	0%
ボランティア活動の充実。積極的に参加してもらい、任せられることは最大限お願いする。	1人	0%
本格的な恐竜展	1人	0%
まずは小さいところからコツコツ底上げ	1人	0%
町並みや自然遺産を取り入れた芸術関連作品の展示	1人	0%
祭りやイベントとの融合	1人	0%
まとまりのある質の良い展覧会	1人	0%
学べる・考える・親しめる企画	1人	0%
マンネリ化せず、新しいものと古いもののカオスを楽しめるような企画	1人	0%
未知の作者の展示。	1人	0%
ミッフィー展など大人だけでなく子どもも楽しめる展覧会を行ってほしい。	1人	0%
見て触れる芸術	1人	0%
未来を担う子どもたちが1年に1度は来ることができるようにして欲しい(社会見学等で)。芸術文化に触れることで様々なことを感じ、創造力を高めてもらいたい。	1人	0%
民俗の中で美術に繋がる織り染め、焼き物も展示してほしい。	1人	0%
無形の芸術文化の尊重。価値観の付加。	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
メディアアートの充実など、新しいアート分野への理解を深めるような企画や展示をお願いしたい。	1人	0%
盲学校での手で見る美術館。	1人	0%
模写・絵画教室への自由参加。	1人	0%
もっと精力的な活動	1人	0%
安く見やすく(展示しやすい)。ポスターなどで集客に努める。	1人	0%
安らぎのスペースの設置	1人	0%
やなせたかし等子供たちが本物に触れるところを多く採り入れてほしい。	1人	0%
有名作家等の移動展示	1人	0%
有名な人の作品展でなくOG作品を常時見れる常設展示のブロックを作りたい。県民作品展、児童作品展と範囲を広げて芸術の範囲を広げたい。とにかく県民を取り込んで見学者が増えるようなものにしたい	1人	0%
有名美術館にある作品の移動展示会など	1人	0%
幼稚園から大学までそれぞれにあった教育の場の提供。	1人	0%
ヨーロッパで竹細工の展示会を行ったことなどの紹介をしてほしい	1人	0%
より興味が湧くような工夫	1人	0%
より公共的に活発に活動してもらいたい	1人	0%
立体のものをもっと多く	1人	0%
留学生が多く、国際的なイメージなので、世界の美術品を定期的に展示する	1人	0%
留学生の日本理解の一助になるような展覧会やそれぞれの国の文化を紹介できるイベント	1人	0%
利用したことのない人に対して興味を持ってもらうような企画が「期待される活動」だと思う	1人	0%
旅行者が言ってみたいと思えるような企画	1人	0%
隣接する美術館と連携した「まるごと美術館」の開催。	1人	0%
歴史関連は根強い魅力があると思う。	1人	0%
連続講習会、ワークショップ、講演会や勉強会などが開催され、日常的に回数を重ねて「美術館通い」が出来るような企画。 館ガイドツアーや学芸員による美術品の解説ツアー、バックヤードツアー。 短編映画上映企画、ミニ演劇と組み合わせた企画。	1人	0%
ロートレック展やナスカ展などはよい	1人	0%

ご意見の概要	回答件数	割合
ワークショップ、フリースペース、アーティストによる即売会等	1人	0%
ワークショップ。	1人	0%
ワークショップ等を通じて「生きる喜び」を感じるなどといった高齢者に優しい芸術活動を取り入れて欲しい。	1人	0%
ワークショップ等を定期的で開催し、県内の幼稚園、小・中・高校生に向けた美術館始動の美術教育も是非取り組んでほしい。	1人	0%
若い芸術家の育成や県民、別府市に数多く暮らす留学生などが容易に参加できるような美術館に期待する	1人	0%
若い芸術家を育てるコンクールもよい。アートを基本として、建築、ファッションなど産業デザインを世界に広めるのはどうか。大分を元気にしよう。	1人	0%
若い人(特に子ども)がワクワクするような展覧会	1人	0%
若い人が来なくなる企画	1人	0%
若手芸術家の育成、高校、大学と全世代の交流・連携。 大分だけの大分にしかない企画で世界に発信できるような企画。	1人	0%
移動図書のような形で、県内各市町村の公立学校に移動可能な美術品の公開や体験活動などが巡回できるようなシステムができないか。	1人	0%
何を造るかではなく、何を展示するかである。	1人	0%
教育の一環として、美術館と学校の双方向の働きかけによる活動。	1人	0%
教育普及活動の充実を期待します。幅広い入館者のニーズに合わせたカタログ、解説等と共に展示室内のディスプレイ・パネル解説も様々な配慮が必要です。また、実技に関する活動も充実させることで、美術館全体の教育普及となることを願います。	1人	0%
芸館の催事は県の規定や制約で売りさばきが大変そうなので、事業展開しやすい体制づくりができれば魅力ある美術館運営ができるのでは。	1人	0%
県民(特に子ども)が実際に描いたり、作ったり(創ったり)、指導してもらえる機会を得たい	1人	0%
高校別に学生の作品を展示する	1人	0%
小中高などの教育機関との連携が充分に行われることを望みます。	1人	0%
世界に通用するような障害者アートをみたい。大分は、車椅子マラソンで、障害者のパワーを世界に発信している。アートの分野での、障害者の才能を、大分県の人々に、見てもらいたい。	1人	0%
大分は「顔のないまち」といわれるが、ネガティブにとらえるのではなく積極的に直視し、「顔のないまち」は「好奇心旺盛」「既存の価値観に捕らわれない」「よい物を貪欲に取り込む」などと解釈してダイナミックに行動すべきだ。	1人	0%
動物や魚の生態系	1人	0%
美術館と大学が共同で研究発表が出来るが良い。	1人	0%